

過去の自己適性分析の回答結果(列挙したリスト)を照合し、以下の質問に答えることで整理して、適性を分析してください。

(1) リストに挙げた③自分の強みや得意なことでかつ①喜びを感じられたこと、良かったなと思ったこと、好きだったことが一致する点をまとめてください。

★要は自分の強みや得意なことと、好きなことや喜びを感じられることが一致する点をまとめてください。

- ・どこかに行ってアウトドアやスポーツをしたりすることが得意である。
- ・楽しいことを考えるのも得意である。
→もしかしたら、企画を立てて出かけるのがいいかもしれない。

(2) リストに④苦手なことや自分の弱みとして挙げたものの、それが①喜びを感じられたこと、良かったなと思ったこと、好きだったこと、が一致する点をまとめてください。

★要は苦手なことや自分の弱点ではあるが、それを実践すること自体は苦痛ではなく、むしろ喜びに感じられたり、興味があってチャレンジしていたことを書いてください。

該当するものなし

(3) リストに③自分の強みや得意なこととして挙げたものの、それが②実践することが嫌だったり、苦痛を感じたりすることをまとめてください。

★要は自分の強みや得意なことではあるが、それを実践することが好きではなく、やりたいこととは一致しないものをまとめてください。

- ・学業の成績は優秀ではあるが、勉強するなどのじっとしたこと(じっとした作業)をやるのは嫌いである。

(4) リストに挙げた④苦手なことや自分の弱みで、かつ②実践することが嫌だったり、苦痛を感じたりすることが一致する点をまとめてください。

★要は苦手なことで、かつ二度とチャレンジすらしたくないものをまとめてください。

- ・細かい文字を読むような単純作業は苦手であるし、実際にこのような型にはまった事務的な作業は苦痛でもある。

本来なら、現在の仕事は企画コンサルタントであり、
また、企画自体は得意なので、
一見実践するものとしては、仕事がふさわしいようにもみえます。

しかし、現在の自己分析においては、
現在の職場はネガティブな人が多く、単調でつまらなくなってしまっていて、
あまり張り合いがないということで、
そのままこのカリキュラムで実践するものを仕事にしても、
苦痛になり、嫌になって辞めてしまうのではないかと思います。

そこで、過去の自己分析をみることにします。

実践するものとして一番望ましいのは、
先ほどまとめた(1)の得意なことと好きなことが一致するものということで、
旅行やアウトドアやスポーツに関連するテーマを選び、
どこかに出かける企画を行なうのも検討すると有効になります。

特に小学生や中学生のときは自転車に乗ることが好きであり、
自転車でどこかに出かける企画をやるのが理想的であります。

そこで、サイクリングを選ぶことになりました。